

# 第8回 SAM 新型コロナウイルス感染症対策

Shodai Adventure Mountain (小岱山トレイルランニング)

## 目的

参加者には、エントリーから大会開催後2週間までの間、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインとして使用していただきます。また、ボランティアを含む大会関係者の皆様にも、安全に小岱山トレイルランニングをサポートいただけるよう作成しています。また、本大会に限らず、さまざまなイベントに対しても積極的に取り組んでいただけるようお願い申し上げます。

スローガン：（看護師、救命士、行政などの関係者を含む）「医療従事者に感謝、地域に感謝、仲間や家族に感謝」

## エントリー

### エントリー開始日

- ・ 2022年11月21日（月）12時
  - \*2023年1月1日（大会開催日から2週間前）以降、日本政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航予定又は当該在住者との接触の予定がある方はエントリーを見送ってください。また、エントリー後でもその事実が発覚した場合は出走をお断りする場合があります。なお、いったんエントリーされた場合は後日上記が発覚、辞退となった場合でもキャンセル、払い戻し等はいりませんので、十分に予定を確認いただき、その可能性がある場合はエントリーを見送ってください。

### 参加資格の範囲

- ・ 国内におけるボランティアスタッフを含む参加者の地域制限は設けていません。
- ・

## 開催条件

### 開催条件

- ・ 熊本県健康危機管理課が発表しています「イベント開催制限について」2022/9/28 更新 <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/30/96627.html> の内容に従い、今後変更される場合も含めその指示にしたがいます。現時点では仮に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が熊本県下または他の地域において発出された場合でも、小岱山トレイルランニングの大会規模、場所、リスクを協議した結果、移動の制限や開催中止要請するような範囲ではないことを確認しています。
- ・

### 中止

- ・ エントリー開始以降変更がある場合は公式サイトにその判断を検討し告知します。

### 中止を判断した場合の対応

- ・ 参加賞の送付と合わせ、中止決定時期により経費計算を行い返金が可能な場合はクオカードにて返金します。（状況により返金不可の場合もございます。）

## 参加者へのお願い

### 電子問診票の提出

本大会は [UF 受付チェックイン](https://universal-field.com/checkin/)を採用、事前に体調チェック、契約書への同意無に、受付用 QR コードが発行されません。詳しくは「UF 受付チェックイン」をご覧ください。 → <https://universal-field.com/checkin/>

### 大会中

- ・ マスク等口を覆うもの（バフ、ネックゲイターなど）を持参・携帯し、走行時以外は常に着用すること。エイドステーションにおいて、できる限り無言にて給食、給水を行う選手はその限りではない。
- ・ 手洗い・アルコール消毒をおこなう。（会場入り口、トイレ、エイドステーション前、ゴール後）
- ・ フィジカルディスタンス 2m を常に意識し、守ること。走行中の選手で追い越し時以外はできる限り間隔を意識して走ること。

### エイドステーション

- ・ 入口にて手指消毒を行い、エイドステーションエリアに入ること。
- ・ 水分補給は全て各自消毒後に行う。
- ・ マイカップまたはボトル（ハイドレーション）への給水は各自で行う。定期的にスタッフが消毒を行う。
- ・ 前回大会では事前にエイド食を一人分をエントリー時にお渡ししましたが、次回大会では廃止し、通常どおり各自選んで食べるスタイルに変更します。

### ゴール後

- ・ ゴール直後にマスク着用、手指消毒を行い、記録証受取、ふるまい食と進む。
- ・ ふるまい食（会場外、たんぽぽ堂一心会館）食したのちは再びマスク着用すること。

### 大会後

- ・ 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス陽性反応もしくはその疑いがある症状が出た場合速やかに事務局に連絡すること。

## 当日の対応

### 会場入り

- ・ 基本的には各自で体調管理を行い、風邪の症状、もしくは体調がすぐれない場合は大会会場への立ち入りをお見送りください。
- ・ [UF 受付チェックイン](https://universal-field.com/checkin/)システムの QR コードを準備して来場ください。
- ・ 消毒後会場入りし、受付・参加賞受け渡しへ進む

## 受付

- ・ 各部門別にてゼッケンを受け取り、参加賞受け渡しへと進みます。
- ・ 更衣室は用意していません。あらかじめ着替えての参加、もしくは車での着替えをお願いします。
- ・ 貴重品以外の荷物預けは会場にて受付します。
- ・

## 開会式・安全祈願・写真撮影

- ・ 開会式、安全祈願、写真撮影は行います。記念撮影は撮影直前にマスクを外すなどスタッフの指示に従ってください。

## スタート

- ・ 昨年のウェーブスタートを廃止、通常通りの各部門一斉スタートを採用します。
- ・ スタートエリア内はマスクまたはネックゲイター等を着用、フィジカルディスタンス（2m以上）を保って整列、スタート後にマスク不要とする。
- ・ なお、スタート直前に行うスタートチェックはゲート下で各部門ごとスタート前に行います。必ずチェックをおこなってください。

## 走行中

- ・ できる限り、周りとの距離を空け走行する。
- ・ 唾や痰をはく行為を禁止する。（転倒時や気分が悪くなった場合などやむを得ない時以外、その際は周りへの十分な配慮を行う。）

## エイドステーション

- ・ 各自消毒を行いエイドステーションエリア内に向かう。
- ・ 2022年大会で採用した、出走前に1人分の準備されたエイド食は本大会では廃止とし、通常通りエイドステーションエリア内で提供された食べ物、もしくは各自携帯したものを食べる。
- ・ 選手、スタッフの接触を最小限に抑えるため各自での給水をおねがいします。ボトルやマイカップを使用してください。大会側では紙コップ等準備いたしません。
- ・ 私的サポートは禁止とする。
- ・ なお、上記対策は大会当日の状況を考慮し最善の状態に変更する。その場合は公式サイト、開会式にて告知する。

## ゴール

- ・ フィニッシュ後は速やかにマスクまたはネックゲイターにて口を覆う。
- ・ 消毒を行い、完走証受取へ進む。
- ・ 表彰式は通常通りおこないます。アナウンスの指示に従ってください。
- ・ 表彰式においても大会当日の状況によりその時最善の状態に変更する。

## 救護

- ・ 救護担当者が処置をする際は、参加者は消毒をしてもらう。

- ・ コース上での救助をできる限り避けるため、エイドステーション、後半では、樺登山口にて早めのリタイアを促す。

## スタッフ

- ・ 体調がすぐれないなど、万全ではない場合は辞退を申し出てください。
- ・ 会場内（蓮華院誕生時奥之院）では常にマスクを着用（各自持参）する。
- ・ スタッフ間もできる限り 2m の距離を意識し、行動する。
- ・ 廻りのハイカーへの配慮を十分に考えた応援スタイルにて行う。

## 一般応援

- ・ 応援時を含め会場内（蓮華院誕生時奥之院）でのマスク着用を常にお願します。なお、声出しの応援は周りを配慮したうえで行ってください。